

安全で美味しい水のお手合い

森松ステンレス製配水池

北海道代理店
正栄機工株式会社

札幌市東区北24条東16丁目 正栄ビル ☎785-8116
製造元 森松工業株式会社 http://www.norimatu.jp/

令和3年(水曜日)第18729号
9月29日(水曜日) 札幌市中央区北5条西6丁目
株式会社 北海道通信社
〒060-0822 222-3521 FAX 222-3532
発行人 松本 謙公
支社 札幌市東区北24条東16丁目 正栄ビル ☎785-8116
支店 札幌市東区北24条東16丁目 正栄ビル ☎785-8116
支店 札幌市東区北24条東16丁目 正栄ビル ☎785-8116
印刷部 ☎785-8116
印刷部 ☎785-8116
印刷部 ☎785-8116
印刷部 ☎785-8116

北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

開発局 21年度当初ゼロ国対象工事 現時点で140件前後

本紙調査 道路が大半

開発局の2021年度当初ゼロ国対象工事件数は、本紙調査によると、現時点で140件前後が見込まれている。予備額からみると、道路が大半を占めている。

国土交通省は、施工時期を設定している。21年度当初ゼロ国債は、全体で344億400万円を設定。事業別になると、

道路が35億円、河川が14億6000万円、農産物生産施設が1億8000万円、農業農村整備が3億4000万円、都市水環境整備が1億4000万円、

鈴木道知事 2級水系の流域治水 新たに190水系で策定へ

本年度策定予定40水系除く

鈴木道知事は、2級水系における流域治水プロジェクトについて「あらゆる関係者の方々が協働して流域全体で治水対策を行う流域治水の取組は大変重要」との認識を示し、年度内に策定予定の40水系を除く190水系において、策定に向けた検討を進める考えを示した。滝口直人議員(自民党・道民会)の質問に対する答弁。

流域治水プロジェクトは、国や流域自治体、企業などが協働し、各水系で順次的に実施する治水対策の全体像を示した。近年の気候変動の影響による被害も踏まえ、ハード、ソフト一体となった事前防災対策の加速を図る。

道建設部では現在、道内の2級水系330水系のうち、河川整備計画に基づき河川整備を予定している40

森川組に創意開発技術賞

第23回国土技術開発賞が決定

第23回国土技術開発賞の受賞者が決定した。道内からは、(株)森川組(函館)「川基礎社」の「ICT活用による消費プロセスの効率化」が創意開発技術賞を受賞。28日に一般財団法人国土技術研究センターによる表彰式が執り行われ、森川組代表取締役社長が賞状を授けられた。

「関連記事4面」建設分野における研究開発意欲の高揚と技術水準の向上を目的としたもの。一般財団法人国土技術研究センターと一般財団法人国土技術研究センターが共同で実施した。

開発局 週休2日促進デー 施工中85%、1239件

21年度4回目 9月11日

「週休2日促進デー」の2021年度第4回目の取組状況がまとまった。9月11日の第1回目は、開発局の現場を、一斉に閉鎖する。同日は、建設関係者も休業し、1239件の現場が休業した。前年度の平均実施状況の82%と比較すると、3ポイント上回った。

統一日を設けて公共工事の現場を一斉に閉鎖する。2021年度第4回目の取組状況がまとまった。9月11日の第1回目は、開発局の現場を、一斉に閉鎖する。同日は、建設関係者も休業し、1239件の現場が休業した。前年度の平均実施状況の82%と比較すると、3ポイント上回った。

自然由来重金属対策の不溶性・吸着材

吸着材インターフェイスSMV・不溶化材RE (NETIS登録)の最新技術で重金属含有土対策をコンサルティングさせていただきます

イーエス総合研究所 総合技術コンサルタント
イーエス総合研究所 (株)イーエス総合研究所
製造販売元: (株)H・M・I TEL.011-791-8485

市町村の支援

北谷啓生建設部長は、近小規模市町村を中心に社会資本整備を担う技術職の不足が深刻化し、河川整備などに取り組むことが困難な状況に直面している。現状にふさわしく、支援策を講じた技術的助言や、洪水対応研修会や起債制度の周知へ

北谷啓生建設部長は、近小規模市町村を中心に社会資本整備を担う技術職の不足が深刻化し、河川整備などに取り組むことが困難な状況に直面している。現状にふさわしく、支援策を講じた技術的助言や、洪水対応研修会や起債制度の周知へ

国交省 マンション管理適正化方針 目標設定などを明記

管理計画認定制度整備へ

国土交通省は、マンションの管理の適正化の推進を図るための基本的な方針を策定した。マンションの管理の適正化に関する目標設定を明記し、管理計画の認定制度を整備する。また、マンションの管理の適正化の推進を図るための基本的な方針を策定した。マンションの管理の適正化に関する目標設定を明記し、管理計画の認定制度を整備する。

労働施策検討の資料に 道 回答期限は10月1日

出動者数削減緊急アンケート調査

道は、出動者数削減の取組に関する緊急アンケート調査を実施している。調査結果を今後の労働施策を検討するための基礎資料とする。回答期限は10月1日。道のホームページから回答が可能となっている。削減割合などとなっている。

道は現在、人の流れを抑制する観点から、各事業者に出動者数削減の取組

道 回答期限は10月1日

出動者数削減緊急アンケート調査

道は、出動者数削減の取組に関する緊急アンケート調査を実施している。調査結果を今後の労働施策を検討するための基礎資料とする。回答期限は10月1日。道のホームページから回答が可能となっている。削減割合などとなっている。

赤羽大臣が表彰状贈呈

第23回国土技術開発賞表彰式 森川組などの功績たたえる



【函館発】国土技術開発賞の表彰式が、29日、東京都内の森川組(函館)道庁では、国土技術開発賞表彰式が行われ、赤羽大臣が森川組(函館)の功績をたたえ、表彰状を贈呈した。

08年度以降、中小建設業者・専門工事業者の創業者・次子・子孫にあつた技術者対象とした創意開発技術賞を設けた。

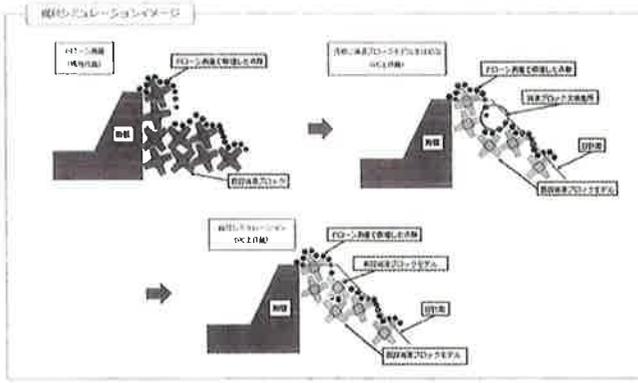
赤羽大臣は創意開発技術賞について、「地域の課題解決のために開発・活用し、地域に貢献した事業を表彰すること。研究費など技術水準向上に寄与している」と強調。新しい働き方への転換や生産性向上、新規入職者の増加・定着・育成にもつながるとし、その上で「激甚化・複雑化する自然災害への対応の必要性に言及し、時代の要請に対し技術開発をさらに進め、安全・安心な国土づく

第23回国土技術開発賞・創意開発技術賞

ICT活用による消波ブロック据付作業の効率化 (副題)モデルによる数量算定から据付シミュレーション

森川組 (技術開発者)堀田佳孝、佐々木健吾

【技術開発の背景および要】従来の消波ブロック据付作業は起重機船オペレーター等の作業員が現場で消波ブロックの取まる位置や向きを試行錯誤しながら掘削を繰り返す必要があった。また、本技術の実現現場に



りこれまで以上の貢献を」と受賞者の今後の活躍を期待を寄せた。

入札公告(一般競争) 道森林管理局 入札参加要件 入札参加要件 入札参加要件

入札公告(一般競争) 道森林管理局 入札参加要件 入札参加要件 入札参加要件

【技術の内容】 本技術は消波ブロックの掘削・沈下状況を下ドローン測量により、3次元モデルを作成し、そのデータを基に、作業員が現場で作業を行う際に、3次元モデルを参照しながら、掘削位置や向きを決定し、試行錯誤しながら掘削を行って、3次元モデルを参照しながら、掘削位置や向きを決定し、試行錯誤しながら掘削を行う。

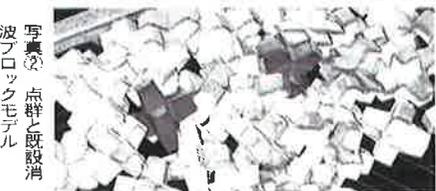
【技術の適用範囲】 本技術は、消波ブロックの掘削・沈下状況を下ドローン測量により、3次元モデルを作成し、そのデータを基に、作業員が現場で作業を行う際に、3次元モデルを参照しながら、掘削位置や向きを決定し、試行錯誤しながら掘削を行う。

【技術の社会的意義】 本技術は、消波ブロックの掘削・沈下状況を下ドローン測量により、3次元モデルを作成し、そのデータを基に、作業員が現場で作業を行う際に、3次元モデルを参照しながら、掘削位置や向きを決定し、試行錯誤しながら掘削を行う。

【技術の社会的意義】 本技術は、消波ブロックの掘削・沈下状況を下ドローン測量により、3次元モデルを作成し、そのデータを基に、作業員が現場で作業を行う際に、3次元モデルを参照しながら、掘削位置や向きを決定し、試行錯誤しながら掘削を行う。

表① 消波ブロック数量変更内容

消波ブロック型式	当初数量	変更数量	増減
40 t	23 個	22 個	1 個減
50 t	67 個	70 個	12 個増



写真① ドローン測量で取得した点群データ

写真② 点群と既設消波ブロックモデル

写真③ 据付シミュレーション

写真④ 新設消波ブロックと設計断面

写真⑤ 数量確定新設ブロック